

学校 番号	37	学校名	小諸高等学校
----------	----	-----	--------

## 平成 29 年度学校評議員活用状況報告書

第 1 回学校評議員会 【平成 29 年 6 月 13 日（火）実施】

### 1 実施概要（協議研究事項を含む）

- 時間 授業見学 14:40～ 授業見学 評議員会 16:00～17:30
- 会場 本校大会議室
- 出席者 評議員 7 名、職員 13 名
- 次第
  - 1 学校長挨拶
  - 2 学校評議員委嘱状交付
  - 3 自己紹介（学校職員、評議員）
  - 4 学校からの説明  
（学校概要、学校評価、教務、進路指導、生徒指導、生徒会、音楽科、各学年について）
  - 5 質疑、討論
  - 6 まとめ

### 2 今回の実施に当たって工夫したこと

- 学識経験者（県内大学）の評議員については一大学に偏らないよう、昨年度とは異なる大学の教授に依頼した。
- 学校として目指している方向、生徒の変化の様子等について丁寧に説明した。会議資料には、各係からの報告文書に加え、学校通信、新聞記事等、日常の活動が解る資料を用意した。

### 3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- 校風が良く、教員の姿や生徒の動きを見ても学校が良い方向へ変化していると評価をいただいた。
- 地元自治会、小諸市から地域との連携について感謝の声をいただいた。
- 文化祭のポスターやチラシなど、PR したいことは地区の回覧板で回すこともできるとの、サポートの申し出をいただいた。
- 多くの連携事業が生徒の負担にならないか、との意見も出された。
- 学びの改革について、これからどうなっていくか心配の声をいただいた。
- 学びの改革についてどう発信していくか問題提起された。
- 人を育てる教育をとの意見をいただいた。

### 4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- 評議員会に向け、資料を整え、各担当からの説明を求めることは、学校運営の点検の重要な機会となっている。
- 地域が見る小諸高校に良い変化があることを職員が認識できたことは励みになる。
- 学びの改革についても話題になった。今後も様々なご意見を伺い、学校づくりに生かしていきたい。